

消防だより



お問い合わせ 上ノ国消防署 ☎0139-55-2071

そろそろ暖房器具の季節！ 意外な落とし穴で火事になる…

これからの季節はストーブなどの暖房機器を使用することが多くなります。

使用の際にはストーブの上に洗濯物を干さない、近くに燃えやすい物を置かないなど徹底するようにお願いします。

また、灯油ではない油類を入れて使用する誤給油も多いため、給油の際は必ず灯油であることを確認して下さい。

以上のことに十分気を付けながら、安心・安全にこれからの季節を乗り越えましょう。



北海道消防大会で 婦人防火クラブが表彰！

11月1日(金)、網走市で行われた第71回北海道消防大会にて、上ノ国町婦人防火クラブが、北海道消防協会から優良団体として表彰されました。

上ノ国町婦人防火クラブは昭和45年1月から活動しており、クリーン作戦や防火運動など、様々な活動を行っています。

本大会では、これまでの絶え間ない継続的な活動とそのきめ細やかな内容が評価され、今回の表彰に繋がりました。

また、婦人防火クラブでは共に地域のために活動してくれる仲間を随時募集しています。

皆様もクラブ員の一員として、様々な活動を試みませんか？少しでも興味のある方は、上ノ国消防署予防係（☎0139-55-2071）までご連絡ください。



INTERVIEW

まちのひと紹介 第6回 みうら やすのり 三浦 安則 さん(字湯ノ岱) 『スキーで広がる国際交流』



氏名：三浦 安則
年齢：74歳
趣味：スキー、スノーボード、料理

三浦さんは、湯ノ岱地区にて生まれ、実家の農業を営む傍ら、町議会議員などを経て、幼少期から親しんできたスキーを現在に至るまで続けている方です。

数々のスキー大会で優勝するとともに、25歳でスキー指導員の資格を取得すると、日本のスキー技術に関する考え方などを海外に向けて技術的に表現する全日本デモンストレーター選考会に出場し、全国で20人という日本を代表するデモンストレーターに選ばれ、世界スキー指導者会議などで日本のデモンストレーターを務めました。

近年は韓国の平昌オリンピック直前に開催された指導者会議で、日本のスノーボードデモンストレーターチームの監督として帯同されています。

三浦さんは現在、スキーを通じた国際交流に力を注いでいるとのこと、中国で2022年の冬季オリンピックに向けて指導者3万人を育成する計画が国を挙げて

推進されていることを背景に、日本でいうスキー連盟に該当する組織が存在しない現状から、日本在住経験もある中国大連市の有志が、育成指導、施設整備に関するアドバイザーとして日本人指導者を誘致しようと、中国と関わりの深い町内事業者の方を通じて打診され、大連市との関わりが始まったそうです。

三浦さんは、昨年から大連市のスノーボード指導員志望者を指導し、22名を検定1級に合格させたことから、今年は指導員資格の取得に向け、湯ノ岱スキー場での合宿などを企画しているとのことでした。

まだまだ発展途上の中国のスキー文化ですが、今後は中国の冬季オリンピック開催で生まれた情熱を生かし、スキーやスノーボードに親しむ中国の方と上ノ国町が、スポーツを通じて国際交流できるよう、活動の輪を広げていきたいとのことでした。